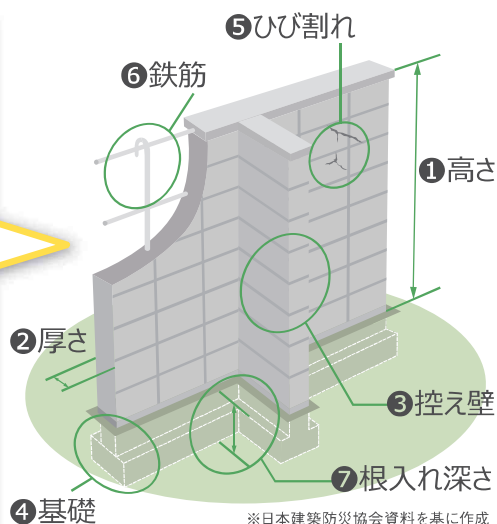


ブロック塀などの安全確認をしましょう

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、
建築士などの専門家(下記参照)に相談しましょう。

ブロック塀の点検のチェックポイント

- 点検項目**
- ☐ ① 塀は高すぎないか
 - ・ 塀の高さは地盤から2.2m以下か。
 - ☐ ② 塀の厚さは十分か
 - ・ 塀の厚さは10cm以上か。
 - (塀の高さが2mを超え、2.2m以下の場合は15cm以上)
 - ☐ ③ 控え壁はあるか(塀の高さが1.2mを超える場合)
 - ・ 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
 - ☐ ④ 基礎があるか
 - ・ コンクリートの基礎があるか。
 - ☐ ⑤ 塀は健全か
 - ・ 塀に傾き、ひび割れはないか。
- 《専門家に相談しましょう》
- ☐ ⑥ 塀に鉄筋が入っているか
 - ・ 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
 - ☐ ⑦ 根入れ深さは十分か
 - ・ 基礎の丈は35cm以上か、根入れ深さは30cm以上か。
 - (塀の高さが1.2mを超える場合)



※日本建築防災協会資料を基に作成

※組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合は次によりチェックしてください。

- | | |
|--|--|
| ☐ 1 塀の高さは地盤から1.2m以下か。 | ☐ 5 塀に傾き、ひび割れはないか。 |
| ☐ 2 塀の厚さは十分か。 | <専門家に相談しましょう> |
| ☐ 3 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。 | ☐ 6 基礎の根入れ深さは20cm以上か。 |
| ☐ 4 基礎があるか。 | |

| お問い合わせ先 |

名古屋市の建築基準法についての一般相談は

住宅都市局 建築指導課 建築相談係(西庁舎2F) 電話 052-972-2919

撤去や改修は建築士などの専門家にご相談ください。

- | | | |
|-------------------------|-----------------|---|
| (公社) 愛知建築士会(相談予約窓口) | 電話 052-201-2201 | http://www.aichishikai.or.jp/ |
| (公社) 愛知県建築士事務所協会(名古屋支部) | 電話 052-223-2887 | http://www.ajknagoya.com/ |
| (公社) 日本建築家協会(東海支部愛知地域会) | 電話 052-263-4636 | http://www.jia-tokai-aichi.org/ |
| (一社) 全国建築コンクリートブロック工業会 | 電話 03-3851-1077 | http://www.jcba-jp.com/ |

施工業者紹介が必要な方は、以下協会へご相談ください。

撤去と新設フェンスなどのエクステリア工事を含む場合

(公社) 日本エクステリア建設業協会(愛知県支部) 電話 0568-73-0133 <https://jpex.or.jp/>

撤去のみの工事の場合

(公社) 愛知県宅地建物取引業協会 電話 052-522-2567 <https://akiyabk.com/>

(注) 建築士や施工業者等に依頼する場合は、相談料や見積費用は有料なのか、どの段階で発生するか等を事前に確認ください。